

BYD SEALION 7、第4回「ジャパン EV オブザイヤー2025」で優秀賞を獲得 BYD EV シリーズ、3年連続入賞

- 多くのEVオーナーや関心層が「BYD SEALION 7」の高い品質、優れた性能、価格を超える装備を高評価
- 「BYD SEALION 7（電気自動車）」は「BYD SEALION 6（スーパーハイブリッド）」との相乗効果で、発売後10か月で1,700台を超えるハイペースな受注を維持
- BYD EV シリーズの受賞履歴
 - 2023年：DOLPHIN（グランプリ）、ATTO 3（優秀賞）がダブル受賞
 - 2024年：SEAL がグランプリ受賞
 - 2025年：SEALION 7が優秀賞を受賞、BYD EV シリーズ3年連続入賞を達成

* 2026.2 末現在の累計受注台数



BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）の電気自動車（以下：EV）「BYD SEALION 7（ビーワイディー・シーライオン セブン）」が、EVsmart ブログ（運営：ミライズエネチェンジ株式会社）が実施した第4回「ジャパン EV オブザイヤー 2025」で栄えある「優秀賞」に選出されました。これによりBYDのEVシリーズは、同アワードで3年連続しての入賞を達成しました。

「JAPAN EV OF THE YEAR」は、その年のもっとも優れたEVを選出するアワードです。ユーザーの率直な意見を反映するために、誰でも参加可能な「一般投票」に加え、主催者である「EVsmart ブログ」から投票を依頼されたEVに精通したジャーナリストおよびEV関連企業のキーパーソンによる「エバンジェリスト投票」との合計ポイントで順位が決定します。

今回行われた第4回「ジャパンEVオブザイヤー2025」では、史上最多となる949名の「一般投票」が寄せられ、そのうちの約8割が、実際にEVもしくはPHEV（プラグインハイブリッド）を所有するユーザーでした。今年「優秀賞」に選ばれた「BYD SEALION 7」は、2位と16点差に迫る329ポイントで肉薄、3年連続グランプリ受賞は逃したものの、多くのEVユーザーやEVのプロフェッショナルから、高く評価されました。

今回の受賞を受けて、2026年3月4日（水）、BAJ横浜本社で表彰式が行われ、主催者を代表してEVsmartブログ寄本編集長からBAJ東福寺社長に記念の盾が贈られました。今回の受賞に際して、BAJ代表取締役社長の東福寺は、以下のように述べています。



■ BYD Auto Japan 株式会社 代表取締役社長 東福寺 厚樹のコメント

「この度は、『BYD SEALION 7』を優秀賞にお選びいただき、大変ありがとうございました。今回の受賞により、BYDのEVシリーズは、同アワードでも前例が無い、3年連続しての入賞を達成できました。これも一重に、全国8千人のBYDオーナー、全国のBYD正規ディーラー、そして、ご支援いただいた多くの皆様のお陰でありますことに、心から感謝申し上げます。

『BYD SEALION 7』は、発売から10か月で累計受注台数が1,700台を超え、高い人気を維持しています。多くのお客様から、先進的で機能的なインフォテインメントシステム、EVならではの滑らかで静かな

走り、さらには、OTA 機能によるシステム・アップデートなど、これまでのクルマでは実現し得なかった、EV ならではの新しい体験にご満足いただいています。BAJ は今年、『新エネルギー車元年』と位置づけ、BYD が世界的に得意とするスーパーハイブリッドの導入を始めました。また今夏には待望の電気走る軽自動車『RACCO (ラッコ)』の販売も始まります。今後も BAJ は、日本の多くのお客様に最先端の EV ライフをご体感いただける環境を整えるとともに、多くの BYD ユーザーと日本の脱炭素社会の実現に貢献してまいります。」



■ 獲得ポイントおよび評価 (EVsmartBlog より抜粋)

優秀賞：BYD SEALION 7 (BYD)

– 総合ポイント：329 ポイント (一般投票：280 ポイント + エバンジェリスト投票：49 ポイント)

BYD SEAL の高い走行性能を受け継ぎながら、同価格帯でプレミアム SUV としての質感と装備を実現。「デザインと走行性能の両面で“さすがは旗艦”」と称される完成度の高さに加え、圧倒的なコストパフォーマンスが高く評価されました。一般投票でも 280 ポイントと高い支持を集め、エバンジェリストからは「装備内容と値ごろ感に感動。国内メーカーに危機感を与える存在」との声が寄せられています。

<一般投票で寄せられたコメント>

- 価格・装備・性能ともに優れていると感じた。秀逸です。
- 走行性能、内装、安全性、価格、操作性を総合的に考慮してバランスが一番良いと考えた。
- 外装、内装を含め価格以上のクオリティを感じた。試乗したのですが、サスペンションがとても良かったです。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2026年3月6日（金）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ：

BYD Japan Group お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>